

職場体験 感想文コンクール2025

タイトル	やさしい調剤薬局	事務局	30/
学校名	萩野学園	氏名	赤間 恋羽

今回、私が職場体験に行った所は調剤薬局です。

なぜ調剤薬局を選んだかという点、私がよく薬局に行ったり、お母さんが調剤薬局で働いていて、薬剤師さんかどのようなことをしているのか興味を持ちましたからです。

2日間で体験したことは、薬のピッキング、処方せんのはんこ押し薬の発注などです。

薬のピッキングでは、処方せんを確認して、どの薬が必要かを見て、棚から取りました。かごに入れる作業の中で、棚の薬がどこにあるのかあまりわからなかったことか、日に5分の薬を出すのに苦労しました。日に5分の薬を出したあとの薬のまとめ方を薬剤師さんは工夫をしていて患者さんのために薬をまとめたり、入れた時の見え方などの工夫をしているのかすごいと思いました。

ピッキングの他にも処方せんのはんこ押しの際には多くの介護施設から処方せんが来るのでおどろきました。はんこは3つ合計で押さなくてはならないので押すのに工夫をするよと早くすることにできました。

薬の発注では、出し終わった薬の入った箱にあるバーコードを読み取り、パソコンで発注をしました。発注し届いた薬を棚に入れる作業では棚も薬も数が多いので、とても大変でした。薬を入れる棚を間違えないように気をつけました。

2日間薬剤師さんの仕事を通して、人の命に関わる大切な仕事だということを感じました。薬の量が多いので1日聞いただけでは覚えられませんでしたか、作業をしたときに感謝されたり、楽しいことがあったりしたので、とてもやりがいのある仕事だと思いました。

最初は軟膏は容器に入っているものか、粉薬などかずびに入っているものを出しているたっけだと思っていたけど軟膏は容器につめて半分もつぶして木幾杵で分けていたので、ひまかなく大変だということを知りました。

職場体験を通して、薬局の仕事は覚えることが多くて大変だけれど

その分かりか^いれ^いか^いあり、とても^いい^いい^い仕事なので、薬剤師さんのようにな
りたい^いと思^いいました。これ^かは自分の就^きたい^い仕事に就^くために、
言^い小^こ意^いわ^かコミュニケーション能力をよ^けるために努力して^いたい^いと思^い
いました。